

尾張旭市監査公表第49号

令和7年4月30日付け尾張旭市監査公表第37号をもって公表した定例監査結果報告について、令和7年7月2日付け7市第383号で市長から措置を講じた旨の通知がありましたので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第14項の規定により次のとおり公表します。

令和7年7月29日

尾張旭市監査委員 山田 義 浩

尾張旭市監査委員 市原 誠 二

市民生活部市民課

監査の指摘事項	措置状況
<p>物品の検査（尾張旭市物品管理規則（平成25年尾張旭市規則第3号）第23条に規定される使用中の物品及び備品台帳に係る検査をいう。）を令和5年度は実施していなかった。</p> <p>物品管理事務を適切に実施されたい。</p>	<p>当該業務に関して、課内で業務の例規の確認及び運用手順の確認を行った。</p> <p>今後は事務を適切に遂行するため、課全体で毎年11月に物品の検査を行うこととした。</p>
<p>市長は、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第243条の2の規定により、公金の徴収若しくは収納又は支出に関する事務（以下「公金事務」という。）を適切かつ確実に遂行することができる者として指定するもの（以下「指定公金事務取扱者」という。）に公金事務を委託することができる。</p> <p>また、地方自治法施行規則（昭和22年内務省令第29号）第12条の2の12第3項の規定により準用する同条第1項及び第2項の規定により、指定公金事務取扱者の指定を受けようとする者は申出書を市長に提出し、市長は当該申出につき指定したときはその旨を当該申出書を提出した者に通知（以下「指定通知」という。）するものとされている。</p> <p>しかしながら、同課は、証明書等自動交付サービス契約について、指定公金事務取扱者の指定を受けようとして同申出書を提出した事業者を指定公金事務取扱者に</p>	<p>当該業務に関して、課内で業務手順を再確認した。</p> <p>また、同様の指定の際に誤ることがないように、決裁用データに指定通知の文案を追加する修正を行った。</p>

<p>指定していたにもかかわらず、指定通知を行っていなかった。</p> <p>法令等に沿った事務処理を実施されたい。</p>	
<p>戸籍システムの標準化・共通化対応委託について、検査職員は検査調書を令和6年9月30日に市長宛て提出したにもかかわらず、完了検査合格の通知について同月25日付けで伺い、同日付けで決裁を受けていた。</p> <p>また、委託業者へは同年10月16日に合格を通知していた。この点、委託業者は、完了検査合格を了知しない限り委託料の請求ができないのであるから、市としては、本件決裁後、速やかに合格を通知すべきであった。</p> <p>契約事務を適切に実施されたい。</p>	<p>課全体で、当該事務の手順及び例規を確認した。</p> <p>今後は、契約事務及び会計事務の理解を徹底し、決裁後の事務を速やかに行った上で、漏れている処理がないか確認を行う。</p>
<p>本市では、長期継続契約（法第234条の3に規定するものをいう。以下同じ。）を締結する際、契約書に「翌年度以降において歳出予算の当該金額について減額又は削除があった場合は、本契約は解除する」旨を明記することとなっている（尾張旭市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の運用について（尾張旭市総務部総務課））。</p> <p>しかしながら、戸籍クラウドシステムに係るサービス利用契約（長期継続契約）の契約書には、当該記載がなかった。</p> <p>契約事務を適切に実施されたい。</p>	<p>長期継続契約事務の運用等の周知を図り、次回以降契約時にも改めてそれを確認した上で事務を行うとともに、あらかじめ契約関係のデータに契約解除に関する旨を明記した。</p>
<p>本市の随意契約ガイドライン（総務部総務課策定。以下「ガイドライン」という。）により、随意契約を締結する場合、予定価格が尾張旭市契約規則（昭和53年尾張旭市規則第19号）第25条に定める金額を超えるときは、随意契約の内容の公表をしなければならないが、戸籍クラウドシステムに係るサービス利用契約、戸籍システム振り仮名対応のための機能整備業務、戸籍附票システム改修業務、戸籍システムの標準化・共通化対応委託及び振り仮名通知出</p>	<p>課全体でガイドラインを確認した上で、随意契約の公表に関するデータを追加し、公表を行った。</p> <p>また、公表後に担当係長への報告を行うよう、施行の確認体制の見直しを図った。</p>

力機能に係る戸籍情報システム改修業務は、予定価格が同条に定める金額を超える随意契約であるにもかかわらず、内容の公表が行われていない。

ガイドラインに沿った事務処理を漏れなく実施されたい。